

公益社団法人日本鑄造工学会 関西支部

第10回関西鑄造懇話会のお知らせ

支部長 辻川 正人
関西鑄造懇話会 委員長 毛利 勝一

鑄造工学は総合工学である。すなわち、精製・調整された熱流体を鑄型へ入れてネットシェープ成型品を得る間に、熱移動、凝固、相変態、変形というそれぞれが複雑な現象を総合的に扱うことを求められる技術です。関西支部ではこれまでのテーマ別の研究会ではなく、総合的に議論できる場として、関西鑄造懇話会を平成23年に設立いたしました。機に応じたテーマを取り上げることで、この研究会が会員各位の豊富な議論の場となるとともに、会員相互の熱い交流の場となることを期待しております。

さて、ここに第10回（平成26年度第1回）の開催をお知らせいたします。今回は、留学報告から始めて、球状化と接種という重要な事項を議論するとともに、球状黒鉛鑄鉄の生い立ちから実際までの興味あるお話を準備しております。会員各位の多数のご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

日 時：平成26年7月25日（金）講演会 13:15-17:00
交流会 17:15-18:45

場 所：たかつガーデン

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11 Tel: 06-6768-3911

近鉄線：上本町下車徒歩約3分／地下鉄：谷町九丁目下車徒歩約8分

プログラム

13:15 - 13:20 開会の挨拶 委員長 毛利 勝一
13:20 - 14:20 (1) 「クイーンズランド大学留学記」 大阪産業大学 杉山 明
14:20 - 15:20 (2) 「球状化剤・接種剤の現状について」 大阪特殊合金株式会社 東 洋一
15:20 - 15:40 休憩
15:40 - 17:00 (3) 「球状黒鉛鑄鉄の発見（誕生）から工業化技術開発の要点（変遷、経緯）
——種々の製品開発から二重橋の事例まで—— 元 株式会社クボタ理事 素形材事業部 和氣 慎
17:00 - 17:05 閉会の挨拶 支部長 辻川 正人
17:15 - 18:45 交流会

参加費：会員3,000円、学生1,000円、非会員6,000円、支部賛助会員会社は1名無料
(資料、交流会費含む。当日会場受付にて申し受けます。)

申込締切：平成26年7月18日（金）までに、下記事項を申込先あて、郵便もしくは電子メールにてご連絡下さい。会場準備の都合上、事前の申し込みをお願いします。

申込事項：「7月25日関西鑄造懇話会参加申込」と明記の上、

1. 氏名、2. 勤務先等所属（住所と電話番号も）、3. 会員資格 をお知らせ下さい。

申込先：〒559-8559 大阪市住之江区南港北1-7-89

日立造船株式会社 法務・知財部 毛利 勝一

mohri@hitachizosen.co.jp

なお、本年度の開催予定は下記です。ご予約願います。

第11回（平成26年度第2回）：平成26年10月31日（金）

第12回（平成26年度第3回）：平成27年1月30日（金）